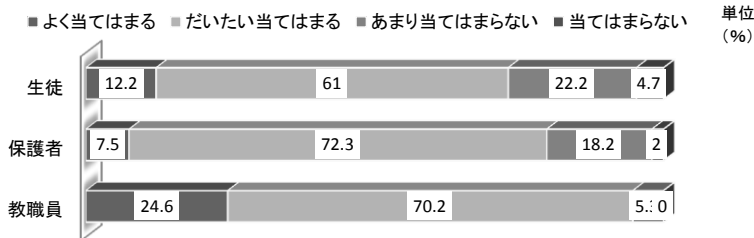


平成29年度 学校評価アンケート結果の分析と対策について

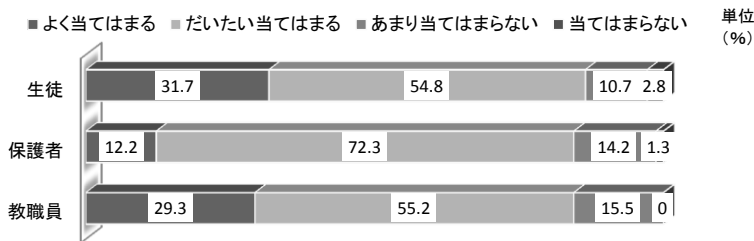
実施時期	生徒	平成29年10月27日(金)
	保護者	平成29年10月27日(金)～11月2日(水)
	教職員	平成29年10月27日(金)～11月2日(水)
回答状況	生徒	回答数 812名 回答率 98.7%
	保護者	回答数 726名 回答率 88.2%
	教職員	回答数 58名 回答率 100%
回答方法	「よく当てはまる」「だいたい当てはまる」「あまり当てはまらない」「当てはまらない」の4段階で評価	

1 富谷高校では、学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われていますか。



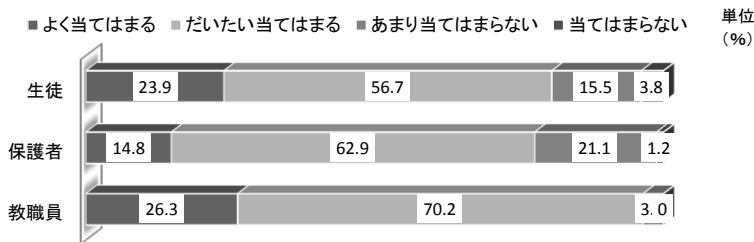
【分析と対策】
 生徒および教職員の評価は、前年度に比べて向上しました。これはここ数年の「わかる授業」という取組が功を奏したと考えられます。しかし、生徒と教職員の意識に差が見られる点、さらには保護者の「よく当てはまる」が昨年度から下がった点には注意が必要です。授業改善が進み「わかる授業」になっても、模擬試験結果や進路実績とのつながりが見えにくい点がこうした評価に影響していると思われ、学校全体で確かな学力を育む対策に取り組んでいきたいと思えます。

2 富谷高校では、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われていますか。



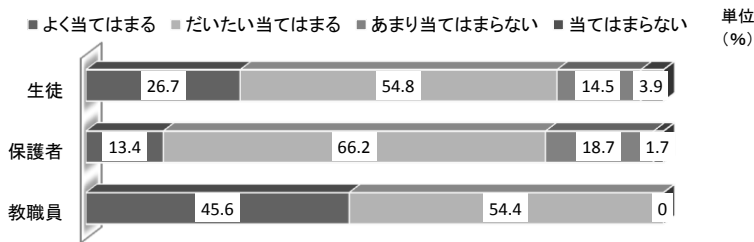
【分析と対策】
 生徒会執行部による週1回の朝の挨拶運動、生活委員会と先生方による月1回のマナーアップ運動、先生方による月1回4日間の挨拶および服装指導、これらの活動の成果が数字に現れています。結果として、昨年より学校全体に挨拶が多く響くようになってきました。生徒中心の活動をもっと前面に出しながら、さらに明るい挨拶やマナーのある学校にしていきたいものです。

3 富谷高校では、進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われていますか。



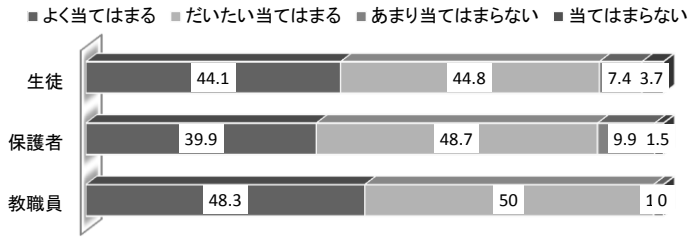
【分析と対策】
 生徒と教職員については大きく改善しました。1年生では進路通信をこまめに発行する、総合学習をきめ細かく運営するといった点、2・3年生では、課題研究の丁寧な運営や進路別の集会をこまめに実施するといった点について評価を得たと考えます。保護者については学年が上がるにつれて評価の二極化が見られます。多様な進路に細かく対応するように工夫するとともに、最終的には自分の力で進路決定を勝ち取れるように生徒自身の強さを育成していきます。

4 富谷高校では、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができていますか。



【分析と対策】
 カウンセラー来校日については、教室・保健室にて掲示、学校のHPでもお知らせしています。今年度は、保護者の利用が例年よりも若干減少しています。担任の先生から声をかけられて利用される保護者の方が多ようです。一ヶ月に2～3回のSC来校日ですが、気になることがあるようでしたら早めに教育相談担当までご連絡ください。生徒や保護者からの声により丁寧にお答えできるように、これまで以上に教職員やカウンセラーとの連携を深めていきます。

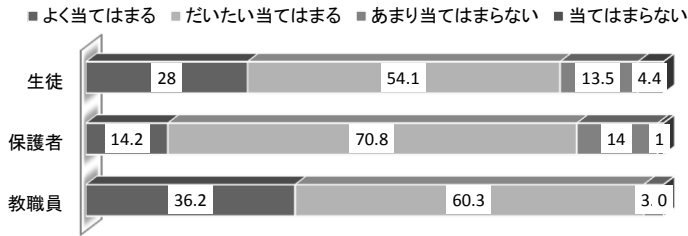
5 富谷高校の部活動は活発に行われていますか。



単位 (%)

【分析と対策】
 今年は、南東北インターハイや全国総文祭が宮城県であり、なお一層部活動に力が入った1年でした。本校生徒もインターハイにおいては補助員として、総文祭においては発表や他県からのお客様のもてなし等、各分野において大変活躍しました。今後も東北大会や全国大会への出場を目指して、生徒の活躍のためのバックアップをしていきたいものです。

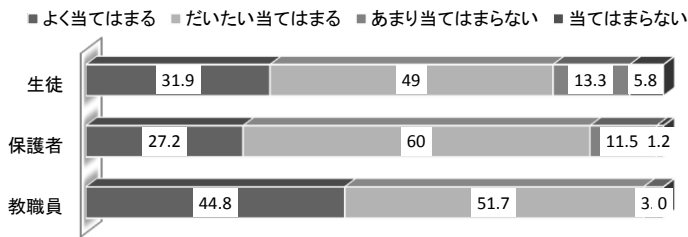
6 富谷高校の生徒会活動は活発に行われていますか。



単位 (%)

【分析と対策】
 昨年と同様の数字です。執行部の皆さんは、先輩の執行部からの引き継ぎ事項の継続と、自分たちの代のカラーを表すべく、今年も工夫して生徒会運営に携わっています。約18%の生徒が否定的意見を書いています。それを取り込んでより良い学校生活を送れるよう、今後も生徒一人ひとりの意見に耳を傾けながら生徒会運営を行っていききたいものです。

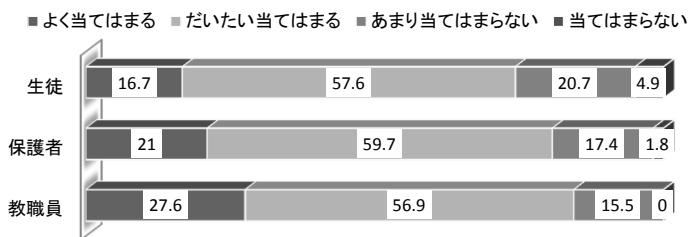
7 富谷高校には、有意義な学校行事がありますか。



単位 (%)

【分析と対策】
 生徒、保護者、教職員のすべてで80ポイント以上という回答結果が、本校における学校行事の評価であると受け止めています。「当てはまらない」と回答した約20ポイントの生徒の中には、もっと行事を増やして欲しいという意見もあるようですが、授業時数確保の観点等も考慮しなくてはならない点を理解して欲しいと思います。現状に甘んずることなく、より内容の精選を図り、生徒の充実感を高めていきたいと考えています。

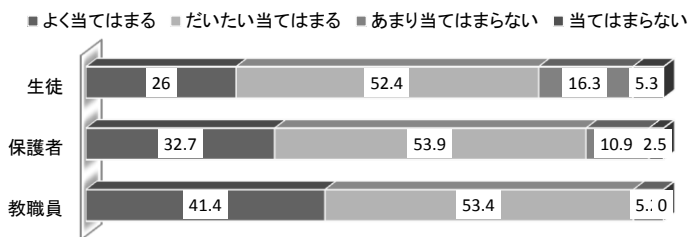
8 富谷高校では、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいますか。



単位 (%)

【分析と対策】
 平成26年度にユネスコスクールに加盟承認され、その理念に基づいて、様々な「つながり」を模索しています。今年度は地域の様々な行事に、生徒が部活動単位やボランティアといった形で参加したり、県民大学を開講するなど、積極的に取り組んできました。その結果、昨年度よりもさらに高い評価になったと分析しています。これからユネスコスクールに加盟する市内の小・中学校との連携を強化し、地域貢献活動の幅を広げていきたいと思っています。

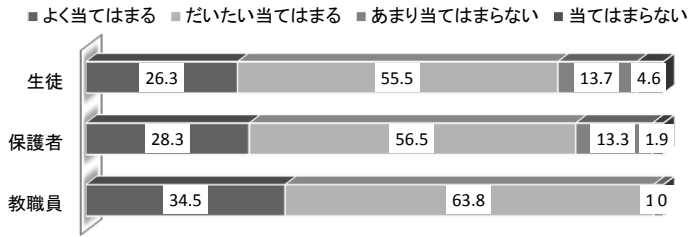
9 富谷高校から災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられていますか。



単位 (%)

【分析と対策】
 防災マニュアルを作成し、非常時の対応について計画しています。また、防災委員会を年2回実施し、非常時の対応について打ち合わせを行うと同時に、防災訓練等の確認を行っています。6月に地震に対する訓練を、11月に火災に対する訓練を実施しました。その際、非常時の対応について周知徹底を行っています。Jアラート対策についても指導しています。また、一斉配信メールを利用して、迅速かつ確実な情報提供ができるよう取り組んでいます。

10 学校便りなどによって、富谷高校の情報は適切に伝えられていますか。

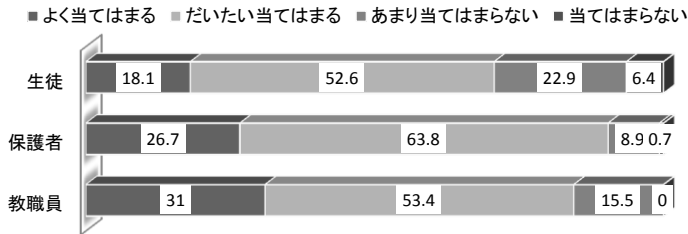


単位 (%)

【分析と対策】

校内外に広く本校の取組をお伝える機会・手段として、「学校ホームページ」の充実と情報発信を継続して行ってきました。結果、今年度もすべての対象において「当てはまる」が約80ポイントという評価でしたが、昨年度よりも若干下がっています。保護者の方々に大好評の「校長ブログ」の効果もあるかと考えられますが、新年度にはHPの大幅改良が予定されていますので、今後も本校の教育活動をより発信すべく、さらに尽力していきたいと思えます。

11 校舎やグラウンドなど富谷高校の施設や設備は整備されていますか。

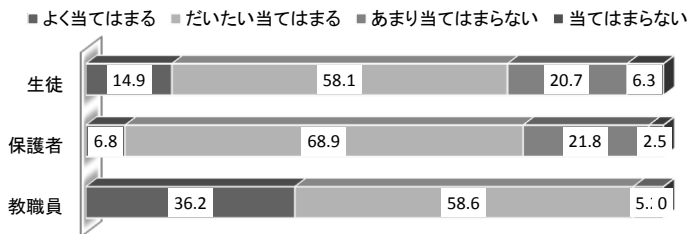


単位 (%)

【分析と対策】

開校から20年以上が経過しており、随所で老朽化が進んでいるため、計画的に修繕等を行っています。今年度は、これまで、高圧受電設備の機器交換、暖房設備の修繕、昇降口の雨漏り修繕、西門の扉の修繕等を行いました。また、これから、入試に向けて放送設備の更新を行います。今後も緊急性を考慮しながら計画的に整備を進め、安全で楽しい学校生活が送れるよう努めていきたいと思えます。

12 富谷高校では、いじめの早期発見に取り組んでいますか。

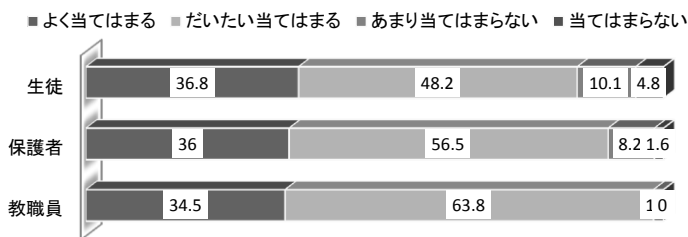


単位 (%)

【分析と対策】

生徒、保護者ともに昨年度の評価より2～3ポイント上昇しました。定期的に、セルフチェックシートやいじめに関するアンケートを実施したり、また生徒会による「いじめ撲滅宣言」などがじわじわと浸透してきたと感じています。小さな事と思っても、見逃してしまうと大きなことになっていることがあります。この気持ちを忘れずに生徒たちの心の声に耳を傾けていきたいと考えています。

13 あなたの学校生活は充実していますか。



単位 (%)

【分析と対策】

生徒の充実度が昨年の約82%から約85%へと上昇しました。今年の特徴は「学校内が明るくなった」ことにあると思えます。朝の挨拶をはじめ、学校行事へ向かう姿勢、インターハイの補助員としての姿勢、総文祭を運営する姿勢、韓国からの訪問団を受け入れる姿勢、様々な場面での生徒諸君の前向きな姿勢が今年の評価につながったものと思えます。この学校のよい雰囲気を外部に発信していきたいものです。